

# 速報

今後の調査により数値等が  
変わることがあります。

## 平成16年7月 新潟・福島豪雨災害について

平成16年7月  
国土交通省

## 平成16年7月新潟・福島豪雨について

### 1. 人的・建物被害 (7月22日18:00消防庁情報)

死者 15名(新潟15名) 行方不明 1名(福島1名)  
床上浸水 4,022棟(新潟4,013棟 福島 9棟)  
床下浸水 22,620棟(新潟22,532棟 福島 88棟)

### 2. 所管施設の主な被害等

#### (1) 主な河川の被害状況等

直轄河川：最上川水系鮭川右岸(山形県鮭川村)破堤  
(応急復旧工事完了)

県管理河川：信濃川水系五十嵐川左岸(新潟県三条市)破堤  
(16日暫定復旧完了、30日応急復旧完了予定)

信濃川水系刈谷田川左岸(新潟県中之島町)破堤  
(応急復旧完了)

上記の他、能代川、刈谷田川、稚児清水川、猿橋川、中之島川の9カ所破堤(応急復旧工事完了)

#### (2) 土砂災害

がけ崩れ305件、地すべり76件、土石流15件

#### (3) 鉄道・道路被害

米坂線で線路設備流失により、現在も運転中止

新潟県、福島県の県管理国道および県道の計348箇所(現在80箇所)で通行止め等

### 3. 国土交通省の対応

国土交通大臣が三条市・中之島町の破堤現場を中心に視察(技監が同行)(16日)

内閣総理大臣が三条市・見附市・中之島町を視察(河川局長が同行)(19日)

新潟県に防災担当大臣を団長とする政府調査団を派遣し、国土交通省から防災課長ほか計13名が参加(14日)

福島県に内閣府副大臣を団長とする政府調査団を派遣し、国土交通省から防災課長ほか計3名が参加(15日)

災害緊急調査のため、13日から河川局防災課災害査定官他のべ11名を現地へ派遣

排水ポンプ車32台、照明車15台を現地に派遣(13日から)

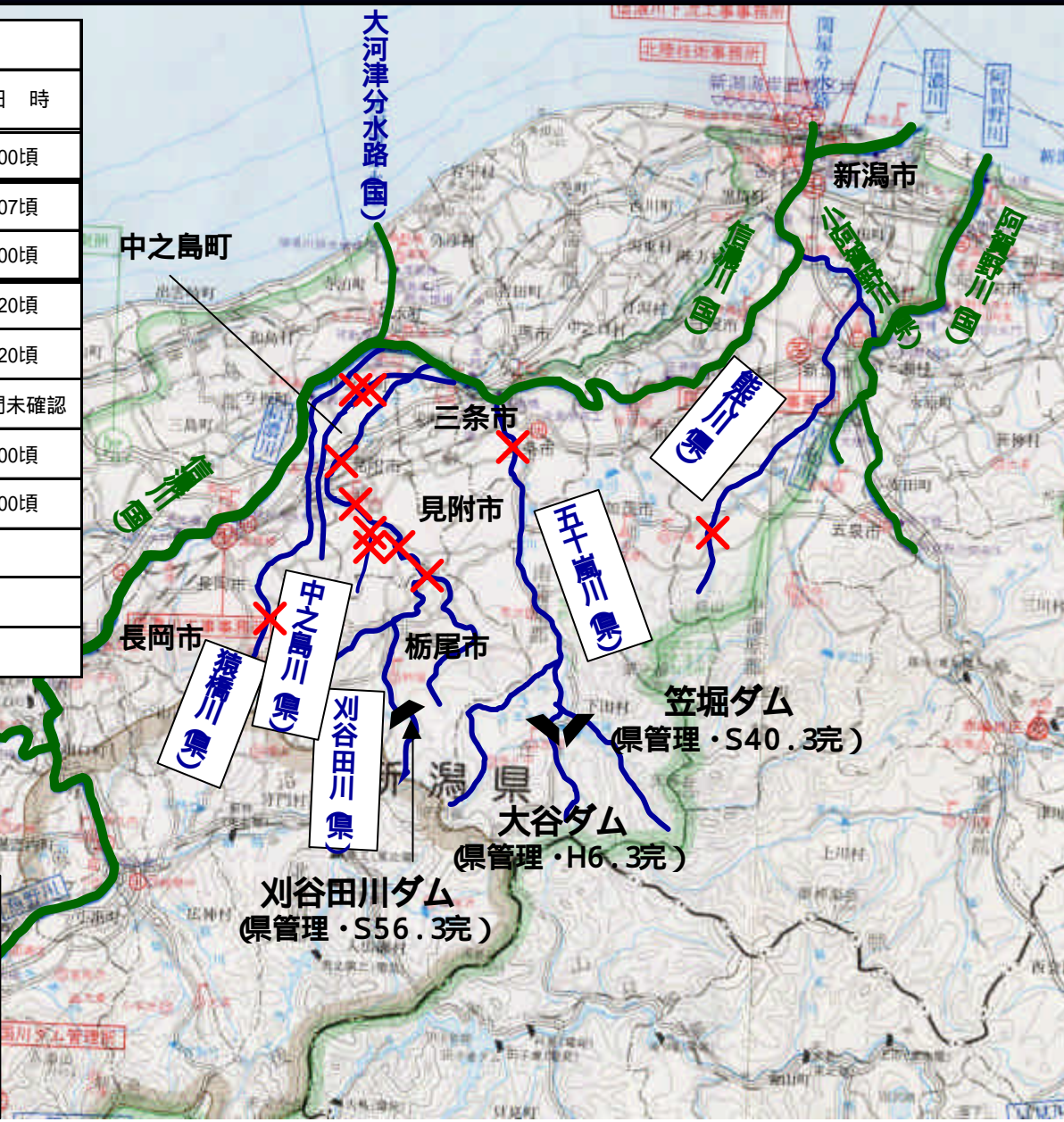
災害対策用ヘリコプター調査(13日~15日)

海上保安庁ヘリコプター4機により孤立者救助を実施(61名を救助)

# 新潟県管理河川で破堤1箇所、溢水17箇所。(さらに調査中) その中で、特に大きな被害をもたらしたのは と の箇所。

破堤箇所詳細					
番号	水系名	河川名	破堤位置		発生日時
			左右岸	地内名	
	信濃川	能代川	左岸	村松町下蒲原	7月13日 9:00頃
	信濃川	五十嵐川	左岸	三条市諏訪(曲渕)	7月13日 13:07頃
	信濃川	刈谷田川	左岸	中之島町中之島 (今町大橋下流)	7月13日 13:00頃
	信濃川	刈谷田川	右岸	見附市明晶町 (町屋大橋下流)	7月13日 14:20頃
	信濃川	刈谷田川	左岸	見附市河野町	7月13日 14:20頃
	信濃川	刈谷田川	左岸	見附市宮之原	7月13日 時間未確認
	信濃川	稚児清水川	左岸	見附市池ノ島	7月13日 13:00頃
	信濃川	稚児清水川	右岸	見附市池ノ島	7月13日 13:00頃
	信濃川	猿橋川	左岸	長岡市富島町	調査中
	信濃川	中之島川	左岸	中之島町	調査中
	信濃川	中之島川	右岸	中之島町	調査中

- 凡例)**
- 国管理河川
  - 新潟県管理河川
  - ▼ 関連ダム(新潟県管理ダム)



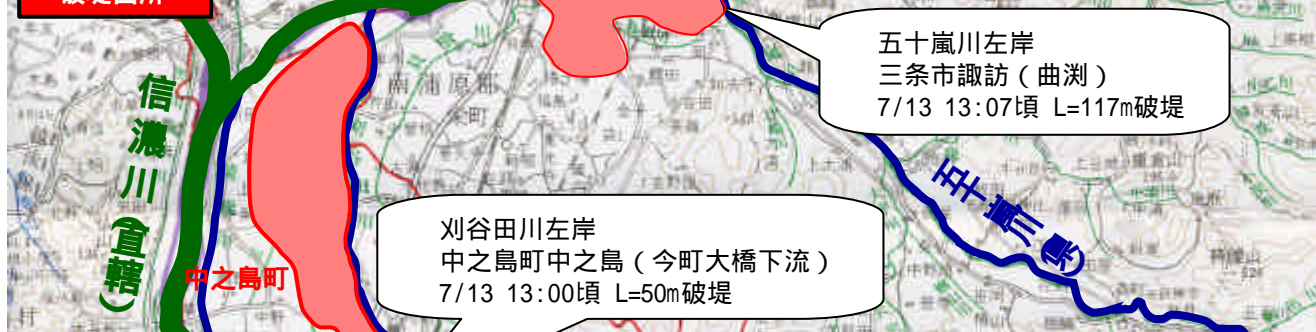


# 死者15人、被害家屋2万5000戸以上の大被害

破堤後2日目の状況



破堤箇所



**福島県 被害状況**

市町村	人的被害(人)		住家被害(戸)				
	死者	行方不明	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水
昭和村							1
郡山市						4	7
只見町						1	2
金山町						1	5
会津若松市						1	2
喜多方市						1	1
柳津町						2	2
高橋村						2	2
会津坂下町						26	26
猪苗代町						1	1
河東町						19	19
昭和村						7	7
西会津町						7	7
南郷村						7	7
計	0	1	0	0	0	6	85

福島県調べ 最終報(7月18日 7:31現在)

**新潟県 被害状況**

市町村	人的被害(人)		住家被害(棟)				
	死者	行方不明	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水
吉田町						1	6
村松町						1	36
寺泊町						7	21
三条市	9			4		14,763	
見沼町						2,550	4,067
鹿沼町						1	8
小治戸町						1	8
小国町						645	1,026
加茂市							9
和島村			1	8	23	68	196
上田村						11	104
出雲崎町	1		4		22	7	38
新屋町	1		2	2	23	81	372
西山町						2	22
上川村						2	1
与板町			1	7		9	429
三川村						28	51
津川町	1					7	31
二島町						62	183
中之島町	3		15	139		496	373
新潟市						13	149
柏崎市						2	262
小千谷市						1	4
弥彦村						1	95
柴町				1		18	8
燕市						3	7
万寿市						1	26
村上市						1	15
川口町						1	26
小国町						1	13
大和町						1	27
関川村						1	12
榑林村						1	1
朝日村						1	8
荒川町						1	26
六日町						1	8
高柳町						1	8
蒲川原町						2	11
大島村						2	11
青川町						1	15
大湯町						1	23
津南町						1	3
佐和田町						1	3
藤川村						1	3
鹿井町						1	15
寺門村						1	15
計	15	0	22	156	85	26,545	

新潟県調べ 7月22日 15:00現在

破堤後2日目の状況



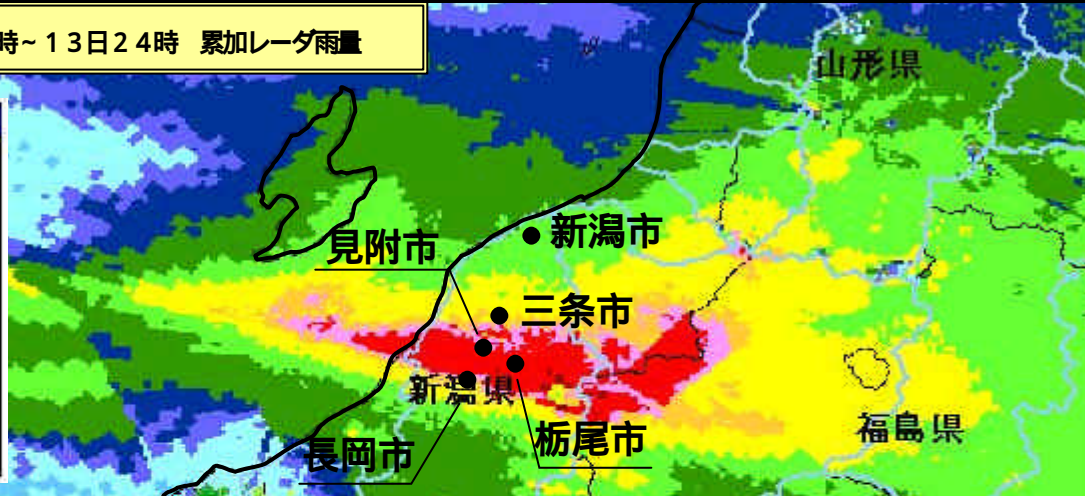
破堤箇所



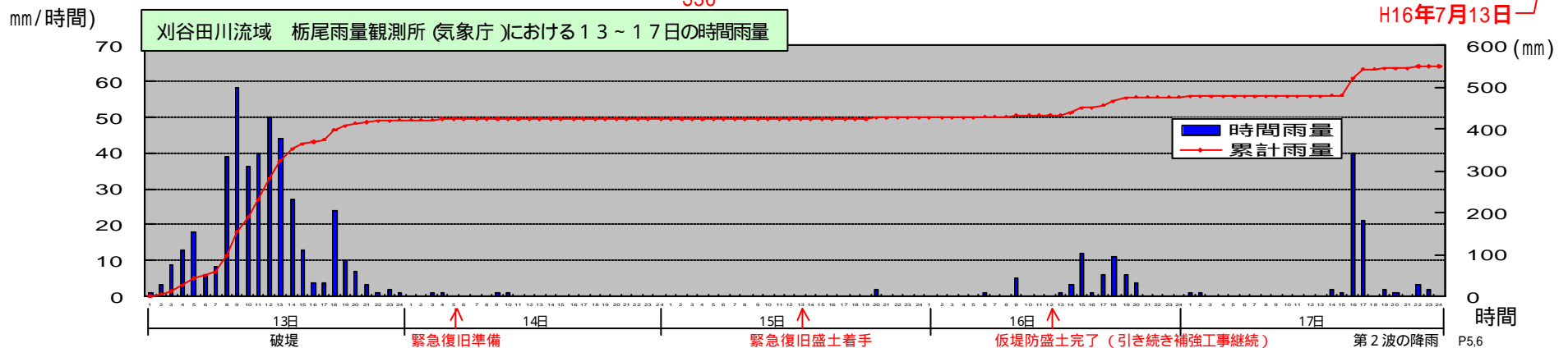
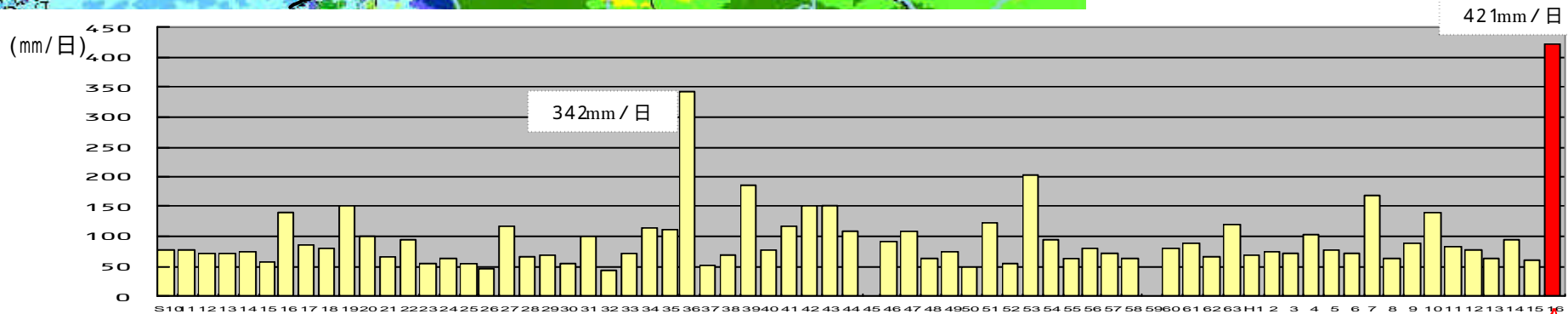
- ✕ : 破堤箇所
- : 、 、 の箇所の破堤により浸水した区域(推定)  
他にも、越水または内水により浸水した区域があるが記入していない

# 前線の停滞により狭い範囲に集中豪雨をもたらし、 平年の7月の1ヶ月分の降水量を大きく上回る量がたった1日間に降った

7月13日0時～13日24時 累加レーダ雨量



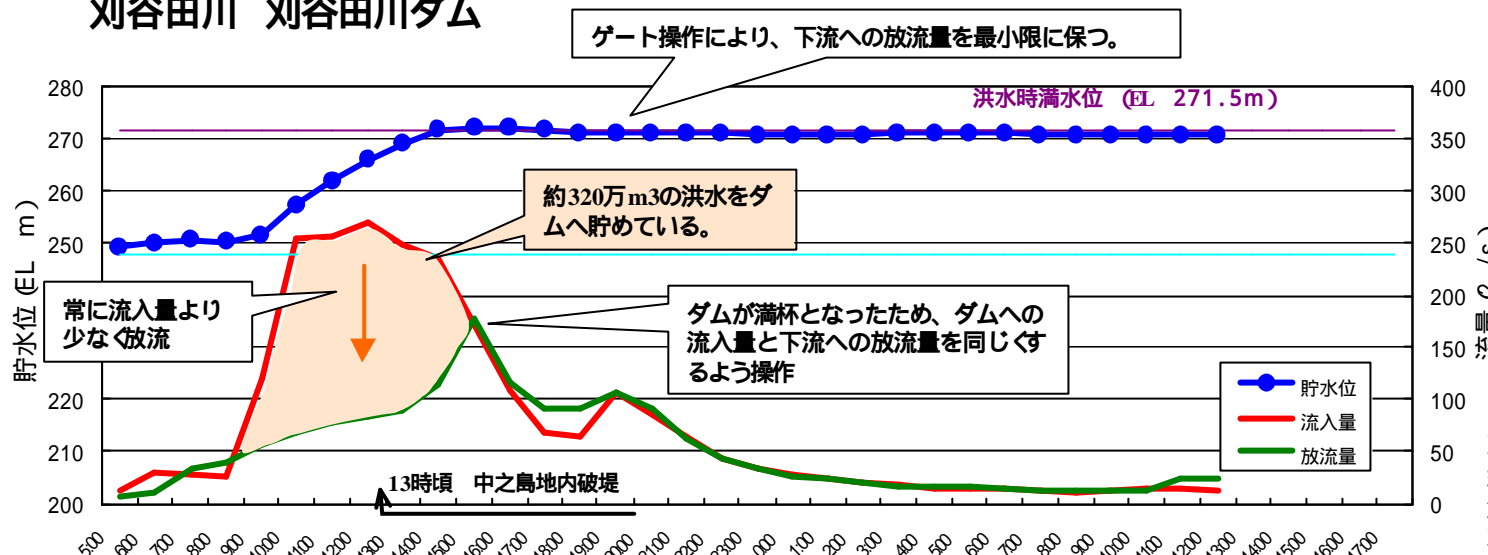
栃尾雨量観測所（気象庁）における雨量データでは、昭和10年以降、最も多かった昭和36年の年最大日雨量の約1.2倍もの降雨を記録





# ダムの洪水調節状況 (新潟県) 最大限に機能を発揮

## 刈谷田川 刈谷田川ダム



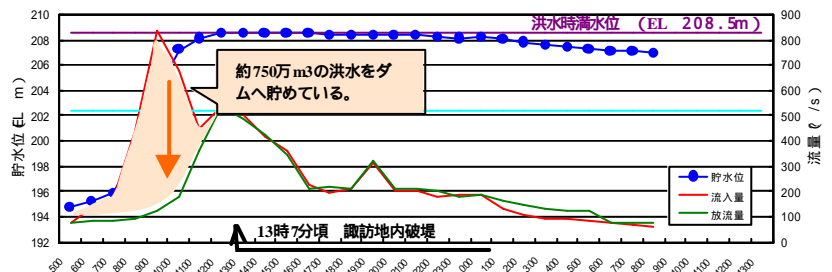
信濃川水系刈谷田川においては、  
 刈谷田川ダムで193m³/s  
 (最大流入量 276m³/s  
 放流量 83m³/s)  
 を調節しており約320万  
 m³の洪水を貯留し、  
 下流の氾濫量の軽減に  
 寄与。

刈谷田川ダム  
 総貯水容量 : 4,450千m³  
 洪水調節容量 : 3,250千m³  
 利水容量 : 900千m³  
 堆砂容量 : 300千m³

破堤地点(中之島町中之島)は刈谷田川ダムの下流約30kmに位置しており、過去の洪水の例によれば、ダム放流水が届くの約3時間かかる。今回の記録的な降雨にともなう洪水については精査中。

## 他の2ダムも同様

### 五十嵐川 笠堀ダム

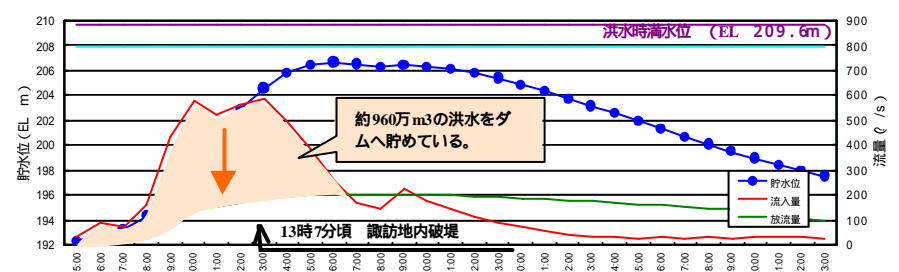


破堤地点(三条市諏訪)は笠堀ダムの下流約2.5kmに位置しており、過去の洪水の例によれば、ダム放流水が届くの約2時間かかる。今回の記録的な降雨にともなう洪水については精査中。

信濃川水系五十嵐川においては、  
 笠堀ダムで730m³/s  
 (最大流入量 850m³/s 放流量 120m³/s)  
 を調節しており約750万 m³の洪水を貯留し、  
 下流の氾濫量の軽減に寄与。

笠堀ダム  
 総貯水容量 : 15,400千m³  
 洪水調節容量 : 8,700千m³  
 利水容量 : 5,700千m³  
 堆砂容量 : 2,100千m³

### 五十嵐川 大谷ダム (自然調節: 固定の開口部を持つ、人による操作を行わない形態のダム)



破堤地点(三条市諏訪)は大谷ダムの下流約2.5kmに位置しており、過去の洪水の例によれば、ダム放流水が届くの約2時間かかる。今回の記録的な降雨にともなう洪水については精査中。

信濃川水系五十嵐川においては、  
 大谷ダムで444m³/s  
 (最大流入量 585m³/s 放流量 141m³/s)  
 を調節しており約960万 m³の洪水を貯留し、  
 下流の氾濫量の軽減に寄与。

大谷ダム  
 総貯水容量 : 21,100千m³  
 洪水調節容量 : 13,750千m³  
 利水容量 : 3,300千m³  
 堆砂容量 : 4,050千m³

# 破堤箇所の早急な復旧へ努力。国も技術的支援、資機材を提供。

- 刈谷田川 中之島町 - (第二波の出水に間に合い、被害の拡大を防止)

## 被災状況



7月14日撮影



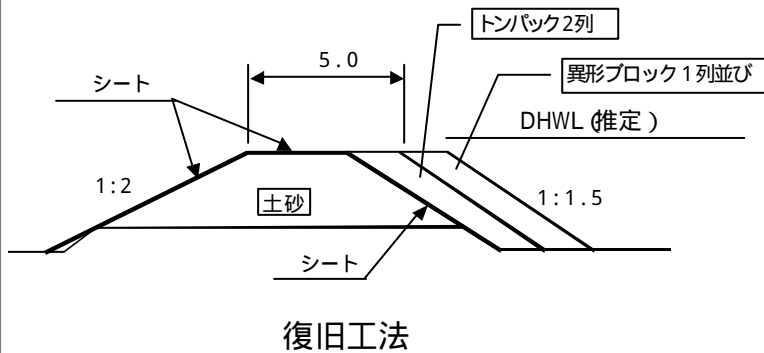
7月15日撮影



中之島町浸水状況

7月13日撮影

## 復旧状況



7月17日 22:00撮影

堤防天端まで2.4mの高さまで再び水位上昇



7月16日 17:00撮影

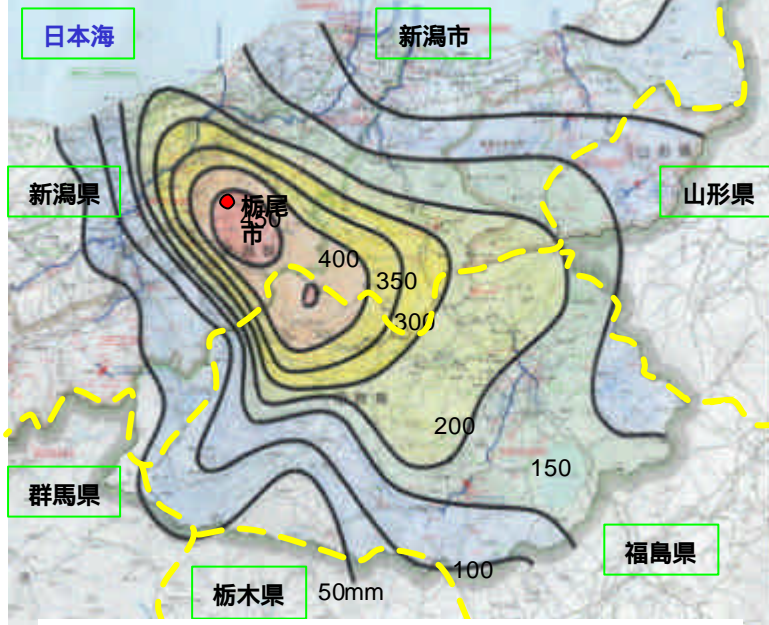
早急な復旧により17日21時30分頃のピーク水位にも対応

7月19日12:50仮復旧完了

# 平成16年7月新潟 福島豪雨 土砂災害の概要 (速報)

河川局 砂防部 保全課

総雨量分布図



(気象庁東京管区气象台HPより作成  
7月12日20:00~7月14日12:00の総雨量)

新潟県内土砂災害分布図

(7月22日16:00現在)

新潟 秋田 山形 福島 富山県で396件  
・**新潟県** 343

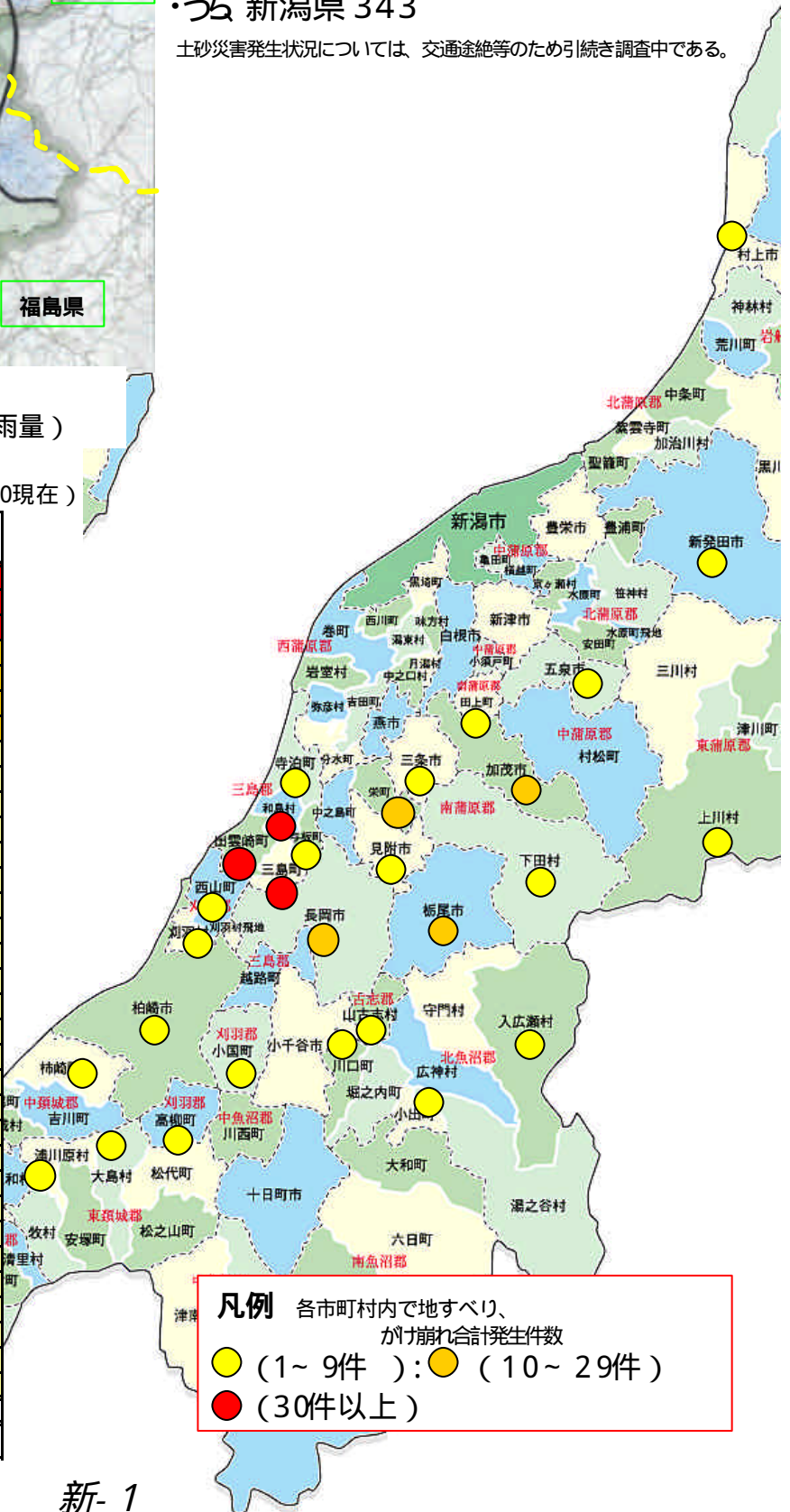
土砂災害発生状況については、交通途絶等のため引き続き調査中である。

新潟県内土砂災害件数

(7月22日16:00現在)

整理番号	市町村名	災害種別			小計
		がけ崩れ	地すべり	土石流	
1	和島村	115	22	0	137
2	出雲崎町	34	2	0	36
3	三島町	32	3	1	36
4	長岡市	24	1	1	26
5	栄町	13	6	0	19
6	栃尾市	13	5	1	19
7	下田村	7	2	2	11
8	見附市	5	1	1	7
9	寺泊町	3	3	0	6
10	西山町	5	1	0	6
11	加茂市	5	0	0	5
12	小国町	3	0	0	3
13	上川村	1	2	0	3
14	三条市	2	1	0	3
15	与板町	2	0	1	3
16	入広瀬村	0	2	0	2
17	浦川原村	0	2	0	2
18	高柳町	1	1	0	2
19	村上市	2	0	0	2
20	山古志村	0	2	0	2
21	糸魚川市	0	1	0	1
22	大島村	0	1	0	1
23	柿崎町	0	1	0	1
24	柏崎市	1	0	0	1
25	刈羽村	1	0	0	1
26	川口町	1	0	0	1
27	小出町	1	0	0	1
28	五泉市	1	0	0	1
29	佐渡市	0	0	1	1
30	上越市	0	1	0	1
31	十日町市	0	1	0	1
32	能生町	1	0	0	1
33	新発田市	1	0	0	1
小計		274	61	8	343
合計					343

詳細については確認中



**凡例** 各市町村内で地すべり、  
がけ崩れ合計発生件数  
● (1~9件) : ● (10~29件)  
● (30件以上)



# 平成16年7月新潟 福島豪雨 土砂災害の概要 (速報)

河川局 砂防部 保全課

新潟県内土砂災害写真

(7月15日撮影)



どちおしおあざきたにごろ  
栃尾市大字北荷頃

死者1名、全壊1棟



いづもぎまちおあざなかやま

新潟県出雲崎町大字中山 死者1名、全壊1棟

## 土砂災害被災者概要

- 栃尾市 83歳男性 自宅裏山から崩壊した土砂に巻き込まれ死亡
- 出雲崎町 72歳女性 自宅裏山が崩れ家屋が倒壊して死亡







人家 1戸全壊

**新潟県栃尾市 平地区**  
(地すべりによる災害)

人家 1戸全壊、国道 290号 栃尾大橋被災 (全面通行止め)、21日現在避難勧告 20世帯 60名



**新潟県長岡市浦瀬町 浦瀬川**  
(土石流による災害)

人家一部損壊 5戸、床上浸水 10戸、床下浸水 20戸、避難勧告 100世帯 240人